

成果指標				
成果指標	当該年度の各林業団体の加入者数／昨年度の各林業団体の加入者数(目標数値)×100			
指標設定の考え方	各林業団体の加入者数の増加を測定することで、各団体活動の達成度を測る。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	
目標	100%以上	100%	0	0
実績	99.3%	98.4%	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	林業振興を図るうえで各団体への支援は必要であるが、活動内容を精査し、今後必要に応じて補助金の見直し等を検討する必要がある。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	各団体への支援は、地域林業の振興を図るうえで必要であるが、活動内容等精査し実態にあった補助になっているか見直し等検討する必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題